



共 育

学校関係者評価結果

学校評議員の皆様へ本年の瑞穂小学校の教育活動の評価をしていただきました。結果は下記のとおりです。本年度の成果と課題を踏まえながら、次年度も子どもたちの健全育成に取り組んでまいります。

※A＝達成されている B＝ほぼ達成 C＝あまり達成されていない D＝達成されていない

○学校の全体について		
評価の対象	評価内容	評価
①学校の姿	学校の教育方針や情報などが、学校だよりなどで保護者(地域)に分かりやすく伝えられているか。	A
②児童の姿	学校生活において、児童は生き生きと活動しているか。	A
③教職員の姿	教職員は、お互いに協力しながら児童の指導に当たっているか。また来校者に誠実な対応をしているか。	A
④学校の環境整備	学校内外の環境整備が行き届いており、児童が快適で安全に学校生活を送れるようになっているか。	A
○授業の様子について		
⑤児童の姿	児童が学習内容を理解しようと意欲を持って学んでいる様子が見られるか。	A
⑥教職員の姿	児童が学習内容を理解できるようなわかりやすい授業であるか。	A
○授業以外の様子について		
⑦児童の姿	児童は集団生活に必要なきまりや約束を守っているか。	A
⑧教職員の姿	教職員は、児童の手本となる言動を行っているか。	A
○保護者・地域との連携について		
⑨教職員と保護者の関係	教職員は、保護者や地域の方と連携しながら関わっているか。	A
⑩教育活動の地域活用	学校は、地域の人材、施設、歴史、自然などを教育活動に活用しているか。	A
○独自の特色ある教育活動について		
⑪ 安心・安全な学校づくり	楽しく、協力し合える児童、元気な先挨拶ができる児童の育成が行われているか。	B
⑫ 確かな学力の育成	補充学習の充実、家庭学習の確立が図られているか。学力向上ロードマップに基づく学校研究の共通実践が行われているか。	A
⑬ 多忙化改善	働き方改革に伴う時間外勤務時間の削減が行われているか。	A
⑭ 英語教育の推進	英語の日常化に向けた取組が進められているか。	A

また、評価委員会の際に、次のようなご意見をいただきました。

○全体として、よい学校運営ができています。アンケート結果を見ても好成績であり、良い学校づくりが行われているといえる。

○どの教室も子どもたちの表情がよい。よい雰囲気の中で、集中して学習に取り組んでいる。

○不登校0はすばらしい。

△いじめがないという報告があったが、本当はないのか？ いじめが起きないしくみがあるのか。

⇒小さなトラブルはよくある。職員間で情報を密に共有し、早期発見・早期解決に努めている。

△学校の教育がどんどん変化している。ICTなどのツールも導入され、先生方も大変だろう。しかし、小学校の教育で変わってはいけない部分（心の育成、人間関係作りなど）もあるので、そこは大切にしたい。

●学校ではよくあいさつするが、地域や家庭でのあいさつは物足りない。高学年が率先していい姿を見せてほしい。（ただし、スクールバスの乗り降りの際に上級生が下級生の世話をしているのを見て、うれしく感じたことはある。）

●以前は地域の中で、上級生も下級生も一緒に遊んでいて、そこで上級生が下級生に様々なことを教えていたが、今はそういう姿は見えない。だから、学校で取り組んでいる縦割り班の活動は大変よいと思う。

⇒学校での縦割り班活動を充実させ、異学年が交流する機会を大切にしていこう。

